

【プレスリリース】 ウェリントン港に海上自衛隊の護衛艦「くまの」が寄港しました

2026年5月17日（日）、海上自衛隊（JMSDF）の護衛艦「くまの」が約110名の乗員と共にウェリントンへ寄港しました。本寄港は、令和8年度豪州方面派遣訓練の一環で実現しました。

同艦は、ニュージーランド海軍（RNZN）フリゲート艦「HMNZS テ・マナ」と共に入港し、海軍側より歓迎式典が開催されました。式典には、NZ海軍関係者、「テ・マナ」関係者、「くまの」関係者、大澤大使ほか当館関係者らが出席しました。

「くまの」は、2022年以降、海上自衛隊が就役させた8隻の「もがみ」型護衛艦のひとつです。本艦のニュージーランド訪問を通じ、インド太平洋地域におけるパートナー国である同国との「戦略的協力パートナーシップ」を深め、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に貢献します。

護衛艦「もがみ」型

基準排水量 3,900トン

主要寸法 全長：133.0m 全幅：16.3m 深さ：9.0m

速力 約30ノット 乗員約90人



出典：海上自衛隊ホームページ

本件に関する照会先

在 NZ 日本国大使館

月曜日～金曜日（祝日を除く） 9:00 - 17:00

電話：(04) 473 1540